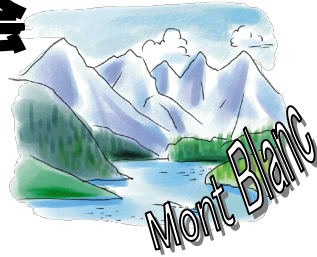


# モンブランの会

会長：国沢 真弓



2008/2「小学校就学のための情報交換会」

## モンブランの会とは・・・★

「モンブランの会」は、平成16年秋に発足した三鷹市在住の自閉症児・広汎性発達障がい児親の会です。当時、3歳半の息子の障がいが判ったばかりの私は、自閉症児を持つ他のお母さんと知り合うきっかけがありませんでした。そこで、通い始めたばかりの三鷹市発達支援センターの先生に相談したところ「三鷹市には自閉症児の親の会がないから、国沢さん作ってしまえば。人集めは手伝うから。」と言われたのが発足のきっかけ。12名程でスタートした会も、今では40名を超えるまでとなりました♪

## 定例会では・・・★

定例会は平日午前中、月2回開催。同じ思いや悩みを持つ親同士のおしゃべりの時間を大切にしつつ、情報交換や、親も子も元気になるイベントの開催等を行っています。将来に向けての情報収集は、一人だと気が減入ってしまう事もあるけれど、仲間と一緒にだと心強い。行政に何かお願いする時も、一人だと億劫だけど、会としてお願いに行けば話しやすい。定例会ではお茶やお菓子がたくさん出て、バカ話も多いけれど、「やる時はやるわよ！」という集団でしょうか。障がいを持つ我が子が地域で安心して暮らし続けられるよう働きかけるには、やはり地域の仲間との連携は不可欠です♪

## 会としてのイベントは・・・★

「小学校就学のための情報交換会」を毎年2月に開催。三鷹市内公立小学校の特別支援学級、通常学級で通級を利用、私立小学校、調布特別支援学校へ、それぞれ子どもを通わせているお母さんからの体験談を聞く会です。以前、幼児・小中学生部会が開いた「就学相談会」\*に参加した際、大変参考になったので、地元三鷹市の情報に限って同じような会が開けないかと企画しました。お陰様で毎回大盛況です。

また、「発達障がい児のためのコンサート」も開催。日頃なかなか生の音楽に接する機会のない自閉症児とその家族が対象。多少声が出ても、会場でクルクル回ってもこの日はOK。親も「しー！しー！」と目くじら立てず、子どもと一緒に楽しむ事が出来ました。他にも、スイミングスクール、スキーツアー、ニュースレター発行、リサイクル等々、誰かが「やりたい！」と言った事で、メンバーが元気になる事を実現しています♪

## 会を立ち上げてみて・・・★

会のモットーは「活動を強制しない。やれる人がやれる範囲で行う。弱っている人がいたら寄り添う。」の3本柱。ただし「やれる範囲で…」とはいえ、イベント開催前などは、私を含め幹部のみがバタバタし余裕がなくなってしまう。その事で我が子にしわ寄せがいかないようにしなければ…というのが、目下の課題でしょうか。

自閉症児を持って気づいたのですが、自閉症つながりで出会う親の皆さんは、すごい才能や特技を持っていたり、社会で活躍をされていたり、そうでなくても話してとても魅力的な方が多いように思います。モンブランの会の活動でも、自分の特技や才能を生かし「それは私がやる」と手をあげてくれるメンバーも多く、私自身本当に助けられています。例えば、モンブランの会にはホームページがありますが、これもメンバーの一人が独学で作成し、管理をしてくれています。

文書作成が得意な人、お菓子作りが得意な人（よく定例会に差し入れてくれる^^）、運動神経抜群等々、本当に刺激的なメンバーたち…。子どもたちの将来に向け、メンバーとは長いおつきあいになると思いますが、気負わず、楽しく活動を続けていきたいです。モンブランの山を登るように、親も子も一歩ずつ成長しながら・・・♪



プロ並み！メンバー手作りのケーキ⇒

\*東京都自閉症協会幼児・小中学生部会では毎年、就学相談会を2回、開催してきました。